

(中国乙10)  
デング熱発生推移  
= 2021年02月度 =

発表: 2021年03月16日 衛生健康委

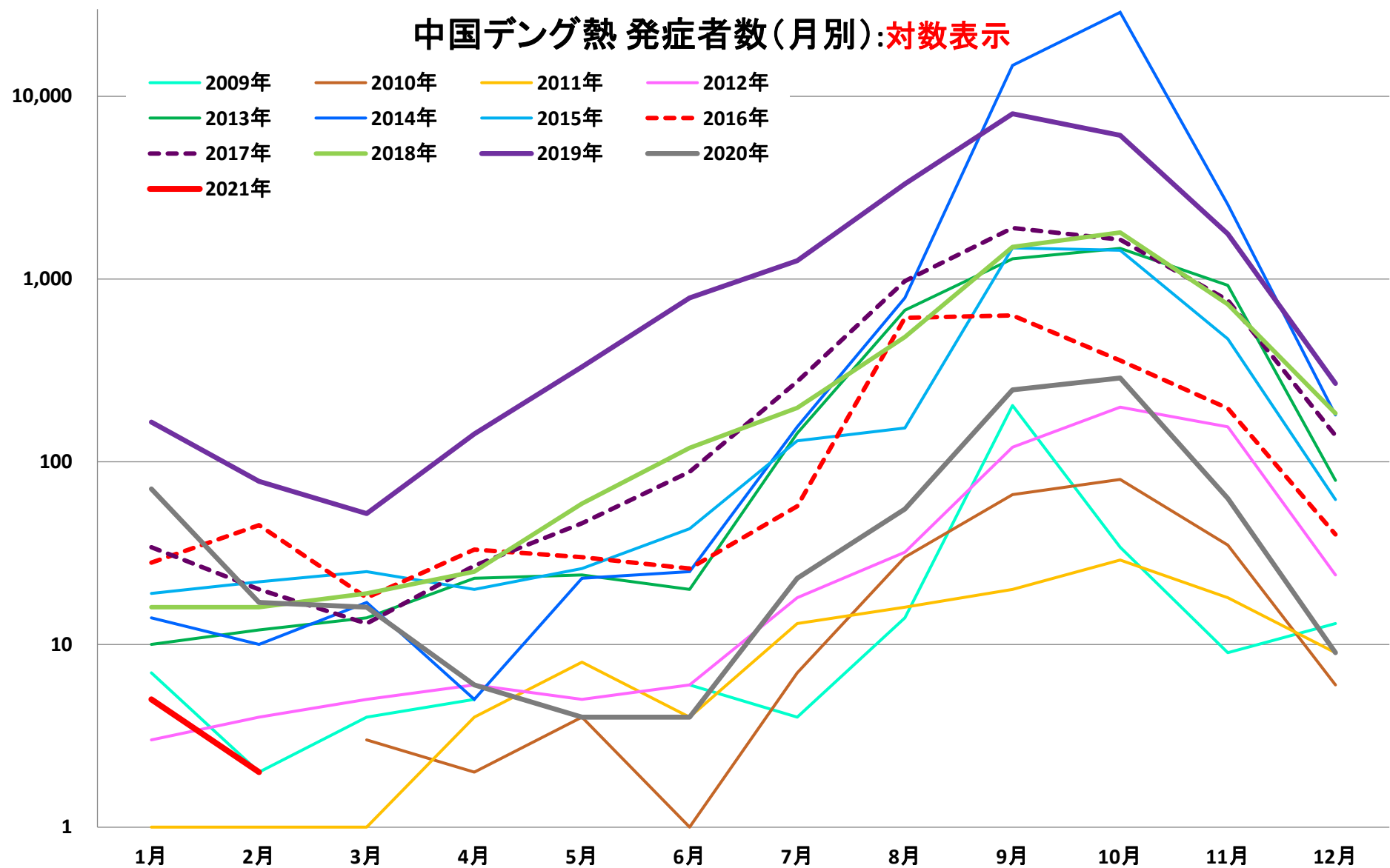
作成: 2021年03月19日

日中医療衛生情報研究所

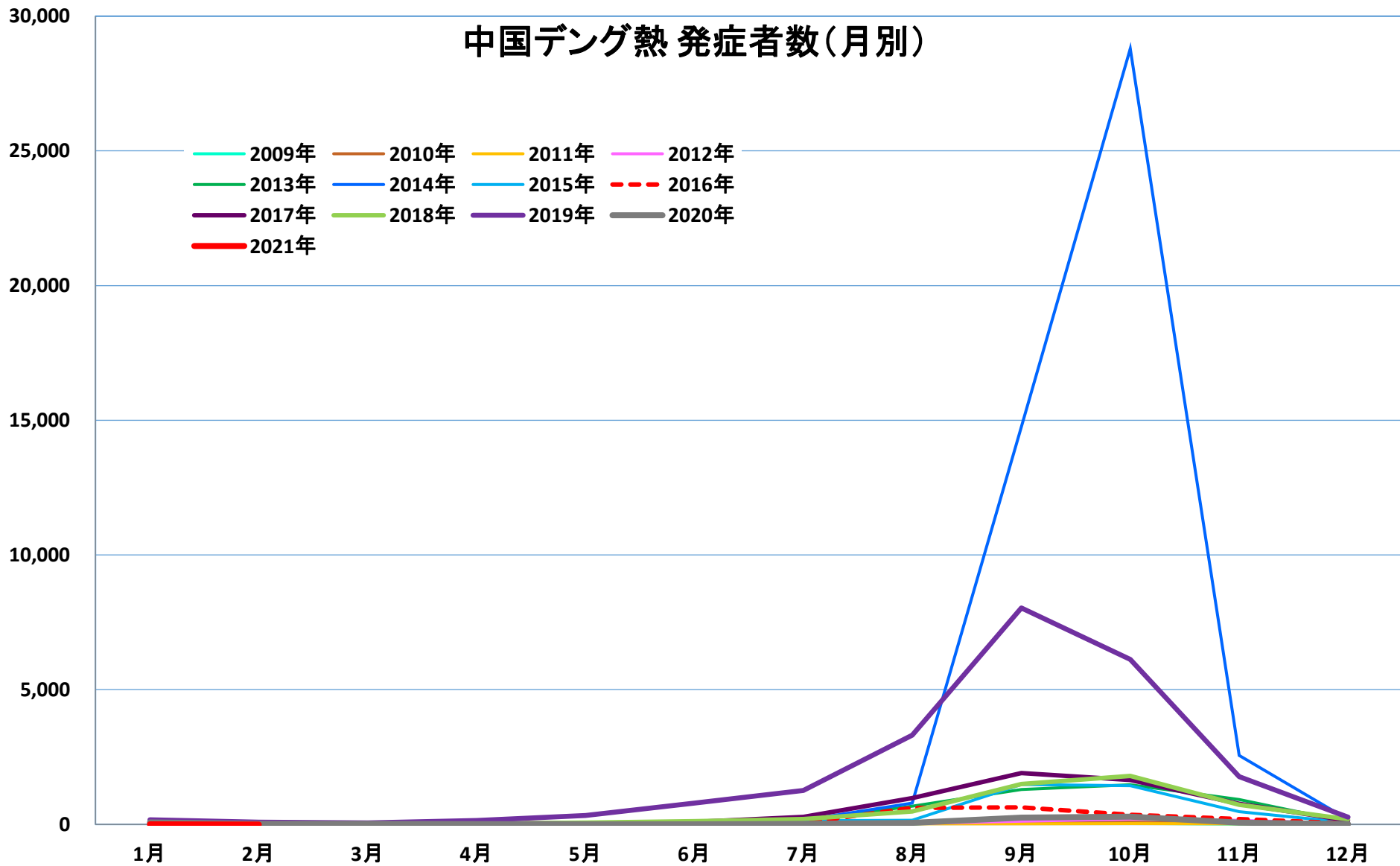
# デング熱

- 中国のデング熱は、2014年に広東省を中心に大爆発し、47,000人弱が発症した（死者は6名）。
  - 発症者数は、  
2015年には減少傾向を示し3858人となり歴代5位。  
2016年は2,050人（歴代6位）。  
2017年は5,893人（歴代3位）。  
2018年は5,136人（歴代4位）だが、2014年の比にあらず  
2019年は22,188人（歴代2位）だった  
2020年1～12月の前年比が3.6%というのはコロナのせい？
- 死者は2014年に月報ベースで6名出たのみだったが2017年に2名の死亡が報告されている。
- 実は、2016年2月に1名の死亡が報告されていたが、同年の『年度報告』の方では、“ゼロ(0)”と修正されている（2月時点の誤診を年明けの翌2017年2月にゼロと修正している）。

## 乙10: デング熱



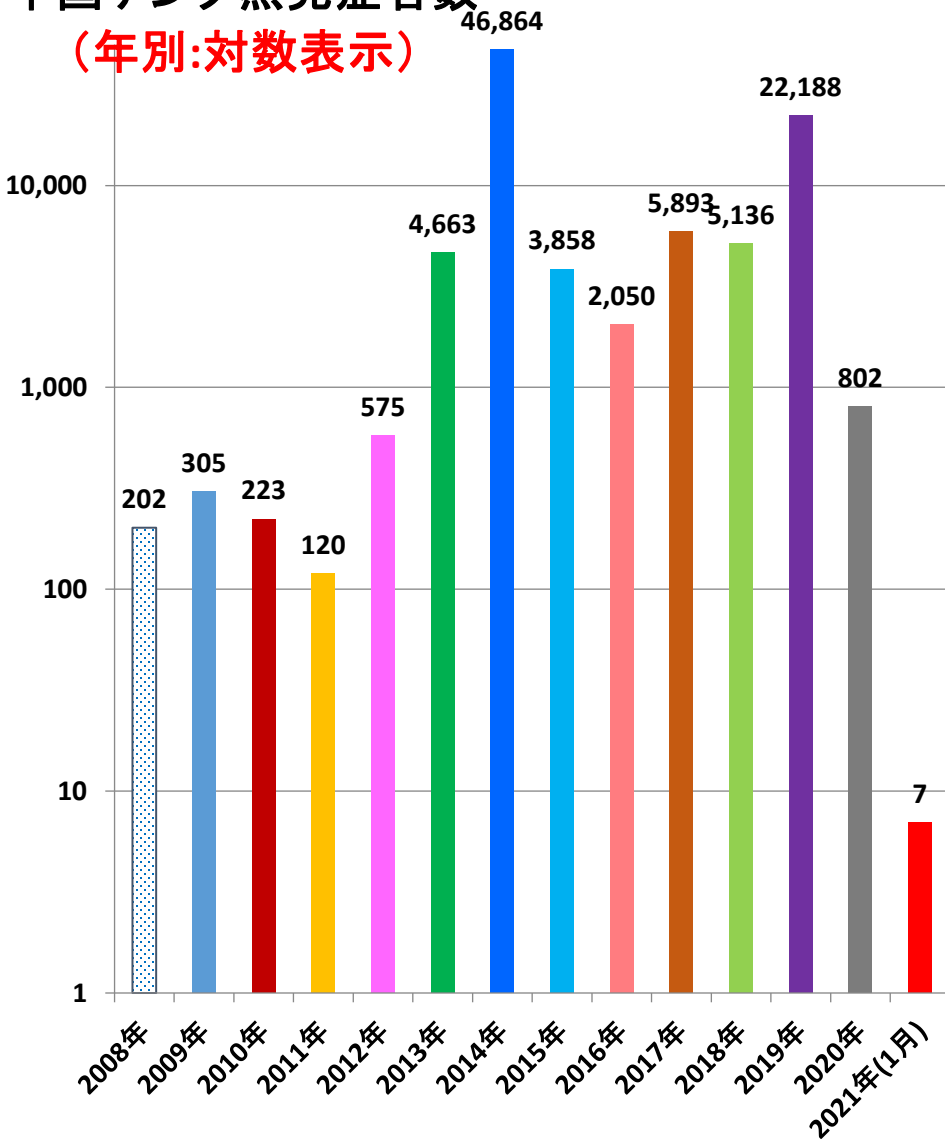
## 乙10: デング熱 月別(通常のグラフ)



# 乙10: デング熱

中国デング熱発症者数

(年別:対数表示)



中国デング熱 死亡者数(年別)

